

長野市景観形成基準チェックシート

【商業・業務地】

《建築物・工作物(電気供給・通信施設、地上に設置する太陽光発電施設等を除く)》

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する配慮事項にチェック※	具体的配慮事項記入欄	長野市記入欄
形態	1 地域のもつ特性をふまえ、周辺のまちなみ又は山並みの景観に調和した規模及び意匠とすること。	① 地域特性の的確な把握 ・地域固有の伝統的形態を継承 ・善光寺門前では和風で落ち着いた趣き ・松代では城下町らしい風情あるまちなみ	<input type="checkbox"/>		□協議不要 □要協議
		② 地域の特性をふまえたまちづくりへの配慮 ・周辺のにぎわいを演出し、都市機能を整えた景観 ・歴史的景観資源と調和した外観	<input type="checkbox"/>		
		③ 周辺のまちなみに調和した規模、意匠 ・まちなみの連続性、一体感、多様性等を具備	<input type="checkbox"/>		
		④ 山並みの景観に調和した規模、意匠 ・単調でない外観、屋根の存在、深い軒の出等	<input type="checkbox"/>		
	2 高層又は長大な壁面となる場合には、特に建築物等の上部及び正面のデザイン等の工夫により、圧迫感や威圧感を軽減するような意匠、形態とすること。	① 圧迫感、威圧感を軽減するような意匠、形態 ・高層建物の頂部スカイラインに対する配慮 ・外壁の分節化、ルーバーの採用等	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議	
		② 同一敷地内の建築物相互で調和した外観	<input type="checkbox"/>		
3 全体を統一感のある形態意匠とし、同一敷地内の複数の建築物等についても、景観上の共通性、類似性を取り込んだまとまりのあるものとするよう努めること。	① 全体に統一感のある形態意匠	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議		
	② 同一敷地内の建築物相互で調和した外観	<input type="checkbox"/>			
4 屋上設備等は、壁面の立ち上げ、ルーバー等の覆いにより外部から見えないよう工夫すること。また、屋外階段、配管等は、形態、材料、色彩により建築物本体との調和を図るよう努めること。	① 屋上設備、屋外設備に対する配慮 ・外部から見えない工夫等	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議		
	② 屋外階段、配管等に対する配慮 ・建物本体との調和、維持管理空間の確保	<input type="checkbox"/>			
5 屋根形態、壁面及び低層部分等の意匠に十分配慮して、周辺のまちなみと調和するよう努めること。	① 屋根形態についての意匠上の配慮	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議		
	② 壁面位置、形状についての意匠上の配慮	<input type="checkbox"/>			
	③ 低層部分についての意匠上の配慮 ・ヒューマンスケール、ユニバーサルデザイン ・にぎわいの演出、歩行者への配慮	<input type="checkbox"/>			
	④ 周辺のまちなみとの調和への配慮 ・まちなみの連続性、一体感、多様性等を具備	<input type="checkbox"/>			
6 太陽光発電パネルを勾配屋根に設置する場合は、屋根面に沿って設置し、最上部が建築物の棟を超えないものとし、屋根と一体的に見える形態とすること。	① 太陽光発電パネルと屋根面の調和への配慮 ・屋根面に沿って同一勾配で設置 ・最上部が建物の棟を超えないこと ・屋根と一体的に見える形態、色彩	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議		

長野市景観形成基準チェックシート

【商業・業務地】

《建築物・工作物(電気供給・通信施設、地上に設置する太陽光発電施設等を除く)》

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する 配慮事項に チェック※	具体的配慮事項記入欄	長野市 記入欄
形態	7 太陽光発電パネルを陸屋根に設置する場合は、建築物の屋上設備等の景観形成基準に倣うこと。	① 太陽光発電パネルと建物外観の調和への配慮 ・外部から見えない工夫等 ・架台の高さを低減等目立ちにくい設置方法 ・設置架台の構造、材質、色彩上の配慮	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
高さ	1 高さは、周辺のまちなみの連続性、共通性を持たせるように配慮し、著しく突出させないこと。また、高層なものについては、周辺に圧迫感を与えないように、空地や植栽を設けるよう努めること。	① 周辺のまちなみの連続性、共通性に対する配慮 ・壁面高さやスカイラインを揃える ・周囲の建物から著しく突出させない ② 高層建築物における周辺への配慮 ・壁面後退、空地・植栽の確保 ・周辺に圧迫感を与えないよう配慮	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
	2 善光寺周辺地区で別図—3に示す区域は、最高の高さを15メートル以下とすること。ただし、神社仏閣についてはこの限りでない。	① 最高高さ15m以下 ・善光寺の姿を視界から遮らないための配慮 ・善光寺越しの景観に違和感を与えない配慮	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
	1 周辺の景観となじみ、かつ長期間にわたって良好な景観を維持できるよう、耐久性及び耐侯性に優れた材料を用いるよう努めること。	① 周辺の景観に馴染みやすい素材の活用 ② 耐久性、耐候性に優れた材料の採用 ③ メンテナンス計画等、経年変化への対応に配慮した材料の活用	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
2 地域の景観を特徴づける素材の活用に努めること。	① 地域特性の把握 ② 地域の景観を特徴づける素材の活用 ・歴史的な建造物と調和した素材 ・趣きや風情のある素材 ・地域産素材	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議	
色彩	1 けばけばしい色彩となることを避けるために、日本工業規格のZ8721に定める色相、明度及び彩度の三属性(マンセル値)による橙(YR)の色相においては彩度6以下、黄(Y)及び赤(R)の色相においては彩度4以下、その他の色相においては彩度3以下を基調とすること。	① 外部仕上げの基調色 ・橙(YR)の色相では彩度6以下 ・黄(Y)、赤(R)の色相では彩度4以下 ・その他の色相では彩度3以下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
	2 周辺のまちなみの景観と調和するよう努めること。	① 周辺のまちなみの景観と調和する色彩計画 ・多くの人に不快感を与えない色彩 ・歴史的景観資源と調和する色彩 ・季節毎の特徴的なまちなみの色彩 ・まちなみの色彩の経年変化の予測	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議

長野市景観形成基準チェックシート

【商業・業務地】

《建築物・工作物(電気供給・通信施設、地上に設置する太陽光発電施設等を除く)》

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する 配慮事項に チェック※	具体的配慮事項記入欄	長野市 記入欄
色彩	3 使用する色数をできるだけ少なくするよう努め、色彩相互の調和に十分配慮すること。 又、低層部は明るく開放的な色彩とすること。	① 使用する色数を減らす ・多色使いをする場合は、類似する色相を使用する配慮	<input type="checkbox"/>		□協議不要 □要協議
		② 色彩相互の調和に配慮	<input type="checkbox"/>		
		③ 低層部の色彩に配慮	<input type="checkbox"/>		
	4 屋根又は外壁に沿って太陽光発電パネルを設置する場合は、周囲の屋根材又は外壁材との調和に努めること。	① 太陽光発電パネルと周囲の外壁、屋根との調和 ・屋根材、外壁材の色彩に近いパネル色、フレーム色	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議	
	5 太陽光発電パネルの色彩は、低明度かつ低彩度のものとし、できるだけ反射が少なく模様が目立たないものとするよう努めること。	① パネル色の選定に配慮 ・低明度、低彩度 ・低反射 ・目立たない模様	<input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議	
配置	1 圧迫感を軽減させるため極力道路及び隣接地から後退し、まちなみの連続性にも配慮し、ゆとりをもたらす沿道空間を確保するよう努めること。	① 圧迫感を軽減させるための配慮 ・道路境界、隣地境界からの壁面後退 ・オープンスペースの確保	<input type="checkbox"/>		□協議不要 □要協議
		② まちなみの連続性に対する配慮 ・特に低層部における壁面位置、スカイライン	<input type="checkbox"/>		
		③ ゆとりをもたらす沿道空間の確保 ・低層部の建物内部と沿道空間との連続性 ・ポケットパーク、ベンチ、ショーウィンドウ等	<input type="checkbox"/>		
	2 敷地内や敷地周辺に良好な樹木や水辺等がある場合、あるいは特徴ある景観や山並みへの良好な眺望が得られる場合には、これらを活かせる配置とするよう努めること。	① 既存の樹木や水辺環境を活かした配置 ② 特徴ある既存の景観を活かした配置 ③ 山並みの良好な眺望を活かした配置	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	□協議不要 □要協議	

長野市景観形成基準チェックシート

【商業・業務地】

《建築物・工作物(電気供給・通信施設、地上に設置する太陽光発電施設等を除く)》

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する 配慮事項に チェック※	具体的配慮事項記入欄	長野市 記入欄	
敷地の 緑化	1 建築物周辺の緑化を充実させ、特に接道部を重点的に緑化することにより周辺への圧迫感や威圧感の軽減に努めること。	① 建築物周辺への積極的な緑化	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議	
		② 接道部への重点的な緑化	<input type="checkbox"/>			
		③ 周辺への圧迫感や威圧感の軽減に努める	<input type="checkbox"/>			
	2 生垣などにより緑化を図り、門、塀等を設ける場合は、その外側へ植栽を行うよう努めること。	① 生垣などによる緑化の促進	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
		② 門、塀等の外側への植栽	<input type="checkbox"/>			
		③ 地域に潤いを与える緑化の工夫	<input type="checkbox"/>			
	3 駐車場、自転車置場及び物置等を設置する場合には、周辺の植栽に努めること。	① 駐車場、駐輪場、物置等の周辺の植栽促進	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議	
		② 目隠しの機能を持たせた緑化の工夫	<input type="checkbox"/>			
	4 「長野市緑を豊かにする条例」の基準に適合すること。	① 条例の基準に適合させる	<input type="checkbox"/>			
		② 敷地面積1,000㎡未満の場合も条例の基準に準拠	<input type="checkbox"/>			

※「長野市緑を豊かにする条例」に適合した上で、景観形成基準にも適合する必要があります。
景観の事前協議ではメインとなる沿道部への植栽や高さのある樹木を求めます。